

## 大阪大学経営協議会（平成23年度 第2回）議事要旨

日 時 平成23年9月14日（水）14時00分～16時00分

場 所 大阪大学中之島センター 9階会議室1・2

出席者 平野総長（議長）

猪木、大竹、河田、川名、近藤、城野、角、中村、野村、馬場(明)、森、山西、  
恵比須、東島、馬場(章)、相本、阿部、尾山、江口、高橋、中尾、岡村、米田、  
中田 各委員

欠席者 小林、堀場、福澤 各委員

議事に先立ち、議長（総長）から就任の挨拶及び新任の学内委員（理事及び部局長）の紹介があった後、会議開催に必要な定足数を満たしている旨の報告があった。

続いて、前回（6月15日開催）の議事要旨については、既に各委員に照会し、内容を確定して本学ホームページに公表済みである旨報告があった。

### 議 事

#### 【議事】

##### 1 理事の任命について

8月26日付けで任命された理事について、配付資料に基づき報告があった。

##### 2 総長補佐の指名について

8月26日付けで指名された総長補佐について、配付資料に基づき報告があった。

##### 3 理事の報酬額について

この度任命された理事の報酬額について、新任の理事については前任の理事と同クラスの額とすること、及び再任の理事については従前どおりの額とすることについて説明があり、審議の結果、異議なく承認された。

##### 4 JASSO 大阪第一国際交流会館の取得について

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）が所有している、大阪第一国際交流会館2号館が売却されることに伴い、本学が同会館を購入することについて配付資料に基づき説明があり、審議の結果、異議なく承認された。

##### 5 平成22事業年度財務諸表について

平成 22 事業年度財務諸表について、配付資料のとおり、前回の本協議会で承認された内容で文部科学省へ提出したことの報告があった。

#### 【意見交換】

まず、新総長となった議長から、本学の教育研究及び運営に関する基本的な考え方についての説明があった後、意見交換を行い、学外委員から以下のような意見があった。

- ・ 組織の基本は人であり、大学も人材育成のレベルアップが重要。教員だけでなく、学生も自らレベルアップするように仕向ける仕組みが必要ではないか。
- ・ 大学院重点化をはじめとする過去の改革を一度振り返って検証し、将来にどのような方向性を目指すかを検討する必要があるのではないか。
- ・ 日本国民の利益のため、また、国際社会における地位の確保のためにも、政治の世界で活躍できる人材も是非育てていただきたい。
- ・ 競争的資金の獲得が難しい分野を大学としてどう維持し、支援するかが大学の発展につながると考えられる。
- ・ 学生を育てるための方策は従前から取り組まれているが、世界を目指すためには、さらに教員がブラッシュアップできるようなシステムを作ることも必要ではないか。
- ・ 高校生が入学したいと思うような魅力のある大学を目指してほしい。そのためには就職に対するきめ細かい指導などが効果的ではないか。
- ・ 東京で要職に就いて様々な分野で発信力を高めてほしい。地域の中においても、プロジェクトへの参加をより一層推進することによってブランド力が高まるのではないか。
- ・ 国立大学法人となって7年が経過した今、国立大学の運営について、従来の枠の中ではなく、もっと先進的な運営の検討を始めてみてはどうか。
- ・ 大学に限らず全国的に基盤技術が縮小化される傾向にあるが、先端技術は基盤技術と組み合わせさせて成り立つので、疎かにならないよう大学と産業界は力を入れて行かなければならない。
- ・ あるひとつのテーマについて企業と大学の壁を越えて取り組むような活動がこれから重要となる。いくつかのテーマについて進められることを期待したい。
- ・ 大学全体の底上げも重要だが、学生が持っている優れたところをより伸ばすようなシステムも是非作ってほしい。

#### 【その他】

##### 1 次回経営協議会の開催予定について

平成 23 年度第 3 回の本協議会について、平成 23 年 11 月 25 日に開催する旨の報告があった。

(以 上)